

住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 令和4年度事業進捗状況

1. 都道府県・指定都市ならびに全国のネットワークづくり

都道府県・指定都市社協を通じて、団体の活動を把握するとともに、幹事会、フォーラムの開催、広報活動等を通して全国連絡会のネットワークの活性化を図った。

(1) 住民参加型在宅福祉サービス団体の把握

都道府県・指定都市社協を通じて、各県で活動する団体の名簿情報を更新した。

(2) 団体間の情報交換の促進

フォーラムを開催し、実践事例を通じたノウハウなどの共有を図るとともに、幹事会を通して、各県に情報を提供することで、団体間の交流を促進した。

2. 会員団体への支援と担い手の力量向上

(1) 支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラムの開催

全国連絡会の活動を発信し共有するとともに、食事支援や移動支援の各サービスに関わる全国団体と協働し、地域に必要とされ取り組まれている多様な実践を学ぶ機会、団体間との情報交換を行うことを目的に開催した。

日 程：令和4年10月21日（金）

会 場：Zoom を活用したオンライン会議

参加者数：221名

内 容：

【第1部 全体会】

一人ひとりの力を活かした「福祉でまちづくり」
～地域住民の主体的な参加を促すポイントを学ぶ～』

◆基調提起

菊池 まゆみ 氏（秋田県・社会福祉法人藤里町社会福祉協議会 会長）

【第2部 分科会】

＜第1分科会＞住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会
with コロナ時代における助け合い活動の展開
～生活支援コーディネーターとの“つながり”から考える～

◆実践報告

佐久間 浩子 氏

（千葉県・特定非営利活動法人たすけあいの会ふれあいネットまつど 代表）

岡田 あかね 氏（徳島県・特定非営利活動法人 YOU&ゆう 理事長）

齊藤 鈴子 氏（鹿児島県・社会福祉法人隣の会 理事長）

◆パネルディスカッション

佐久間 浩子 氏

岡田 あかね 氏

齊藤 鈴子 氏

(コーディネーター)

隅田 耕史 氏 (大阪府・NPO 法人フェリスモンテ事務局長)

◆第1分科会 進行・まとめ

青木 洋之 氏

(新潟県・NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク伴走舎事務局長)

＜第2分科会＞一般社団法人 全国食支援活動協力会

食支援から見えてきた、社会課題の解決に向けて

◆はじめに

平野 覚治 氏 (一般社団法人全国食支援活動協力会専務理事)

◆実践報告

荒川 陽子 氏

(宮城県・特定非営利活動法人地域生活支援オレンジねっと 代表)

浜崎 寿一 氏

(宮城県・食事サービスネットワークみやぎ高齢者配食サービス「ほっと亭」 代表)

越智 和子 氏 (香川県・社会福祉法人琴平町社会福祉協議会 会長)

桜庭 千明 氏

(東京都・認定特定非営利活動法人育て上げネット プロジェクトマネージャー)

(コーディネーター)

平野 覚治 氏

(コメンテーター)

石田 惇子 氏 (一般社団法人全国食支援活動協力会 代表理事)

＜第3分科会＞特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク

移動支援の担い手を、どのように発掘・育成し、引き継いでいくか

◆はじめに

河崎 民子 氏

(特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク 副理事長)

◆実践報告

湯山 紀美子 氏

(静岡県・社会福祉法人御殿場市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター)

中條 恵助 氏

(香川県・社会福祉法人高松市社会福祉協議会 地域福祉課長)

【第3部 パネルディスカッション】

地域に住民主体の支え合い活動を広げるためのネットワークの充実

◆パネリスト

青木 洋之 氏

(住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 副代表幹事/新潟県・特定非営利活動法人にいがた若者自立支援ネットワーク伴走舎 事務局長)

平野 覚治 氏

(一般社団法人全国食支援活動協力会 専務理事)

河崎 民子 氏

(特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク 副理事長)

◆コーディネーター

田中 将太 氏

(琉球大学 専任講師/熊本県・特定非営利活動法人地域たすけあいの会 副代表理事)

(2) 行政説明の開催

各省庁関係部課から制度・施策の最新動向について説明を受け、質疑応答を通して、全国連絡会及び会員の活動の参考とする予定。

日 程：令和5年2月21日(火)

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

参加者数：50名(令和5年2月20日時点)

内 容：

【行政説明】

・こども家庭庁 設立準備室

・厚生労働省 社会援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室

(3) 情報提供活動の実施

会員を対象としてメールニュースを発行した。

【発行日】

第1号(vol.80) 令和4年7月14日

第2号(vol.81) 7月14日

第3号(vol.82) 8月15日

第4号(vol.83) 9月30日

第5号(vol.84) 10月31日

第6号(vol.85) 令和5年1月31日

第7号(vol.86) 2月15日

3. 幹事団体間での連携と協働による取り組みの強化

委員会を中心として、幹事団体の主体的参画及び協働を生かした活動を展開します。

(1) 「全国フォーラム」委員会

「令和4年度支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム」の企画検討および当日の運営を行います。

第1回：令和4年7月21日(木)

第2回：8月19日(金)

第3回：9月5日(月)

3団体合同会議：8月17日(水)

(2) 「行政説明」委員会

「令和4年度行政説明」の企画検討および当日の運営を行います。

第1回：令和4年11月24日（木）

第2回：12月16日（金）

第3回：令和5年1月13日（金）

4. 住民参加型在宅福祉サービス団体と活動に関する調査・研究

(1) コロナ禍における助け合い活動モデルの調査研究事業

全国の住民参加型在宅福祉サービス団体のコロナ禍での活動状況の把握と、“新しい生活様式”の時代における助け合い活動の探求を目的に、WEBを活用したアンケート調査、ヒアリングを実施し、令和4年7月に「コロナ禍における住民参加型在宅福祉サービスとネットワーク活動事例集等」を発行した。

5. 関係機関との連携の促進

(1) 「新型コロナウイルスの影響を受ける住民参加型在宅福祉サービス支援助成事業報告会」

日本NPOセンターが主催で実施する本報告会に協力団体として参画した。報告会では本連絡会の会員団体が事例報告を行った。

日 時：令和4年8月8日（月）13：30～16：00

会 場：オンライン配信

※登壇者および関係者はグランフロント大阪北館タワーB（10階）より配信

主 催：特定非営利活動法人日本NPOセンター

協 賛：武田薬品工業株式会社

協 力：住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会
社会福祉法人全国社会福祉協議会

内 容：

【報告会】

テーマ①居場所づくり

- ・特定非営利活動法人高槻ライフケア協会（大阪府）
- ・特定非営利活動法人たすけあい平田（島根県）
- ・特定非営利活動法人地域たすけあいの会（熊本県）

テーマ②つながりづくり

- ・特定非営利活動法人隣の会（鹿児島県）
- ・特定非営利活動法人たすけ愛ふくろう清田（北海道）
- ・特定非営利活動法人みつばちの小さな喫茶店

テーマ③担い手のエンパワメント

- ・特定非営利活動法人寝屋川あいの会（大阪府）
- ・特定非営利活動法人フェリスモンテ（大阪府）
- ・ワーカーズ・コレクティブEPO（北海道）

（登壇者）

- ・吹田 博史 氏

(武田薬品工業(株) グローバルコーポレートアフェアーズ グローバルCSR&パートナーシップストラテジー ジャパン CSR ヘッド)

・成瀬 和子 氏

(社会福祉法人しみんふくし滋賀 副理事長／住民参加型在宅福祉サービス団体 全国連絡会 幹事)

・水谷 詩帆 氏 (社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部 副部長)
(コーディネーター)

・田尻 佳史 氏 (特定非営利活動法人日本 NPO センター 常務理事)

(2) 『「広がれボランティアの輪」連絡会議』への参画

全国的なボランティア活動を推進・実施する団体で構成される『「広がれボランティアの輪」連絡会議』に参画した。

(3) 『「広がれ、こども食堂の輪！」推進委員会』への参画

こども食堂を広げるうえでの様々な取り組みや課題を学び、支援方針について意見交換会を図るゆるやかな場となる『「広がれ、こども食堂の輪！」推進委員会』に参画した。

(4) 「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」主唱団体会議への参画

さまざまな地域福祉活動を実施・推進する団体と共に、コロナ禍での“つながり”づくりの機運を盛り上げ、より豊かな地域共生社会づくりの活動につなげるための「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」主唱団体会議に参画した。

5. 全国連絡会運営に関わる会議等の開催

(1) 総会 (予定)

運営内規第6条に定める連絡会の運営に関する事項を決定するため、総会の開催を予定している。

日 程：令和5年2月21日(火)

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

参加者数：23名(令和5年2月20日時点)

内 容：

【協 議】

- ・令和4年度住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会事業進捗状況報告
- ・令和5年度住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会事業計画(案)

(2) 幹事会

全国団体の共通課題の共有と対応等について協議するとともに、具体的な事業実施の進め方を検討することを目的に幹事会を3回開催した。第4回幹事会を年度内に開催を予定している。

<第1回>

日 程：令和4年6月17日（金）

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

参加者数：幹事17名 オブザーバー8名

内 容：

【報告】

- ・「事例集」について

【協議】

- ・令和4（2022）年度事業のすすめ方（案）について
- ・勉強会等でテーマとして取りあげたいこと
- ・委員会メンバーの決定について

<第2回>※勉強会後に開催

日 程：令和4年9月13日（火）

会 場：Zoomを活用したオンライン会議

参加者数：幹事14名 オブザーバー4名

内 容：

【報告】

- ・「コロナ禍における住民参加型在宅福祉サービスとネットワーク活動事例集等」について

【協議】

- ・全国フォーラム「開催要綱」について

<第3回>

日 程：令和4年12月6日（火）

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

出席者数：幹事11名 オブザーバー3名

内 容：

【報告】

- ・令和4年度フォーラム アンケート結果について

【協議】

- ・行政説明プログラム等について
- ・令和5年度事業計画（案）について

<第4回>

日 程：令和5年2月21日（火）

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

出席者数：幹事19名 オブザーバー4名（令和5年2月20日時点）

内 容：

【協 議】

- ・総会議長の選出について
- ・令和4年度事業進捗状況報告
- ・令和5年度事業計画（案）

(3) 正副代表幹事会

役員一同で情報・課題を共有するとともに、会の運営を円滑に行うことを目的として5回開催した。

<第1回>

日 程：令和4年4月19日（火）

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

内 容：

【報 告】

- ・コロナ禍における助け合い活動モデルの調査研究事業

【協 議】

- ・令和4（2022）年度事業のすすめ方について
- ・第1回幹事会について

<第2回>

日 程：令和4年5月19日（木）

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

内 容：

【協 議】

- ・委員会の立ち上げについて
- ・第1回幹事会について

<第3回>

日 程：令和4年7月26日（火）

会 場：ZOOMを活用したオンライン会議

内 容：

【報 告】

- ・「コロナ禍における住民参加型在宅福祉サービスとネットワーク活動事例集等」について

【協 議】

- ・全国フォーラムプログラム構成・内容について
- ・勉強会について
- ・第2回幹事会について

<第4回>

日 程：令和4年11月8日（火）
会 場：ZOOM を活用したオンライン会議
内 容：

【報 告】

- ・令和4年度フォーラム アンケート結果について

【協 議】

- ・行政説明のテーマについて
- ・令和5年度事業計画（案）について
- ・第3回幹事会の進め方について

<第5回>

日 程：令和5年1月24日（火）
会 場：全社協5階 第4会議室（一部、ZOOM を活用したオンライン会議での参加）
内 容：

【報 告】

- ・「行政説明」について

【協 議】

- ・令和4年度事業進捗状況と令和5年度事業計画（案）について
- ・第4回幹事会の進め方について
- ・総会の進め方について